



●スペイン●
人に焦点を当てる
プロジェクト・オンブレ
の取り組みを中心に

アスク・ヒューマン・ケア ASK編集部スタッフ 近藤京子

スペインの
薬物事情

カンナビスとコカインの
押収率はEUトップレベル
治療につながる人も多い

★主たる使用薬物

アルコール/タバコ/カンナビス/コカイン/処方薬

- ・過去1カ月以内に飲酒した人 63.3%
- ・毎日飲酒している人 11%
- ・過去1カ月以内にコカインを使った人 1.2%
- ・**カンナビス**を使ったことがある人 **30.4%**

生涯経験率	薬物	15-24歳	25-34歳	35-44歳	45-54歳
30.4 %	カンナビス	38.0	41.7	32.6	25.5
10.3 %	コカイン	6.6	15.3	14.6	8.2
22.2 %	睡眠薬	8.2	17	22.8	28.3
0.7 %	ヘロイン	0.2	0.4	1.2	1.1

* 15歳～64歳のスペイン人の全国調査(2013年)la Encuesta Domiciliaria sobre Alcohol y Drogas en España (EADADES)

スペインの 法律

自宅での使用・単純所持・栽培（3株）は犯罪じゃない？
逮捕されたときの押収量や状況で決まる

刑法

Ley Orgánica 10/1995, de 23 de noviembre,
del Código Penal

市民安全法

Ley Orgánica 4/2015, de 30 de marzo,
de protección de la seguridad ciudadana

刑法

Ley Orgánica 10/1995, de 23 de noviembre,
del Código Penal

〔刑法368条〕

栽培、精製・加工、密売、違法所持を犯罪と定義 *periodo de seguridad
→ 実刑6カ月～18年（+取引価格の半分～6倍の罰金）

〔刑法20条〕 刑事責任の免除

〔刑法87条〕 自由刑の執行猶予

（刑期が5年未満場合、治療を条件に執行猶予：3～5年）

〔刑事施設規則182条〕 外部機関での刑期の満了

（刑期の2/3以上を終えた3級者）

市民安全法

Ley Orgánica 4/2015, de 30 de marzo,
de protección de la seguridad ciudadana

密売目的でないという条件で、個人による薬物の単純所持は犯罪ではない
しかし、公の場での所持・使用は公衆衛生の問題

→ 601€~30万€ (重くない・重い・非常に重い) 治療代替

ヘロイン	3g
コカイン	7.5g
マリファナ	100g
ハシシ	25g
LSD	3mg
アンフェタミン	900mg
MDMA	1.44g

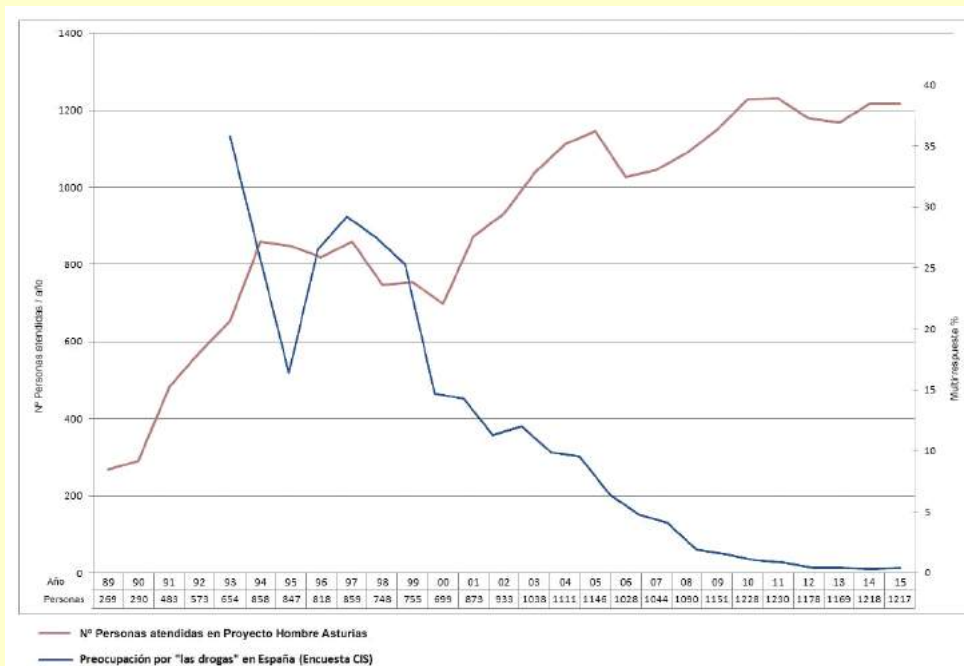
単純所持の量(3~5日分)

(国立法医学毒物研究所)

Instituto Nacional de Toxicología y Ciencias Forenses



薬物を重要な社会問題として認識する% × PHアストゥーリアスの対応数



Proyecto Hombre

(人間計画)



- 1984年～
- 27支部（非営利組織）
- 年間1万6000人以上に対応
- プロジェクト・オンブレ協会
- 研修センター／研究所
- ボランティア

PHの
プログラム

PHの
考え方

PHの
利用者

プログラムの
実践

「人」を大切にする

問題は「薬物」ではなく「人」に起きている

「人」にプログラムをあわせていく



過去30日以内にカンナビスを吸った15歳~64歳/Encuesta sobre Alcohol y Drogas en España (EDADES)2013年23.136人
 緑=平均以下/赤=平均以上/青=平均

PHの プログラム

- 予防・若者プログラム
(ユニバーサル/セレクトティブ/インディケート)
- コカインプログラム
- アルコールプログラム
- **ベーシックプログラム (多剤乱用)**
- 重複障害プログラム
- アディクションプログラム
- その他 (母子/ジプシー/プライベート)

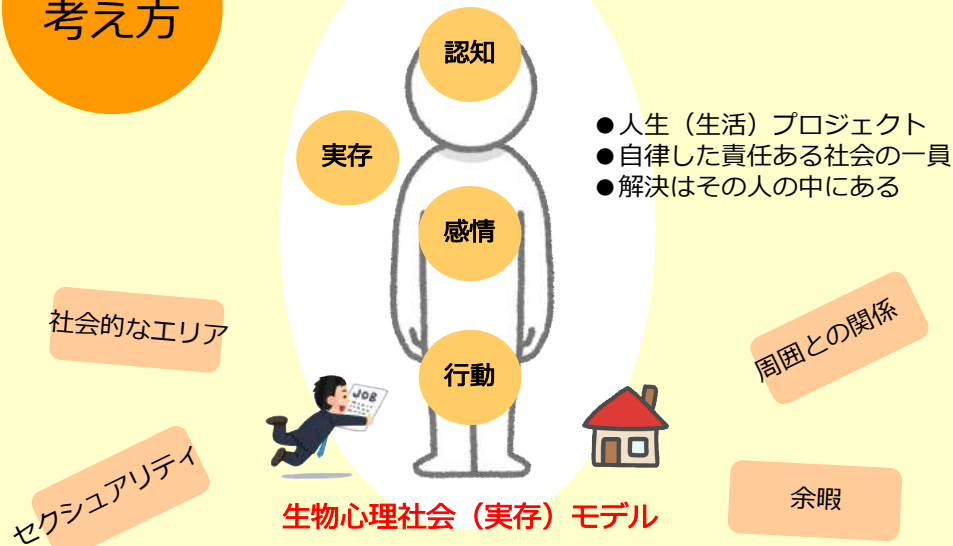
- 刑務所内治療共同体
- 受刑者介入プログラム

- ハームリダクションプログラム

- EAP

PHの 考え方

治療-教育的介入



薬物の使用は表面に表われた「兆候・症状」の一つ

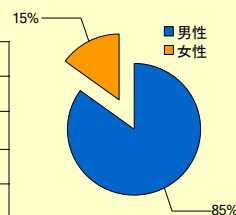
PHの 利用者

『プロジェクト・オンブレ研究所 2015年報告書』

EuropASI：嗜癮重症度指標第5版ヨーロッパ版
新規成人利用者3034名のプロフィールを分析。
(概観、男女別、薬物別・地域別)

【概観：主たる薬物】

アルコール	38.9%
コカイン	30.8%
大麻	11.4%
多剤乱用	11.5%
ヘロイン	4.2%



《2014年の実績》
●対応人数 = 1万6666人
●重複障害 = 1885人
●修了者 = 2949人
(Memoria Anual de actividades 2014)

- 6割が**单身**／家族と同居約4割
- 約**半数**が**義務教育未修了**
- 7割が3カ月以内に**就労**していた・仕事あり
- 7割に**司法問題**経験あり（受刑歴あり2割）
- 4割が過去半年に**精神科以外の疾患**で受診

プログラムの
実践



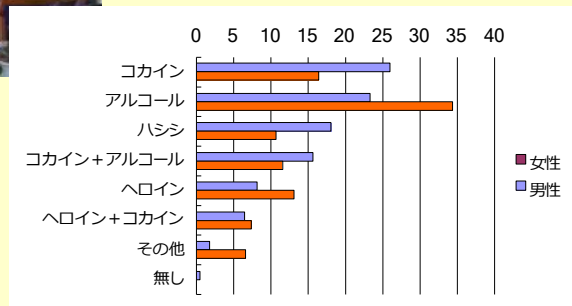
アストゥーリアス支部
通所センター中心
認知・行動・スキル



- 初回対応件数：857件（電話も含む）
- 男性615人（本人553・近親者62）
 - 女性242人（本人122・近親者120）
 - 79%が何らかのプログラムを開始
 - 73%がプログラムを1年継続
(Memoria 2014 PH Asturias)



- 初期プログラム
- 多剤乱用プログラム
- コカインプログラム
- アルコールプログラム
- サポートプログラム（個人セッション）
- ハームリダクション
- 刑務所介入プログラム
- 予防（思春期）プログラム
- その他（通所解毒・受け入れ寮）



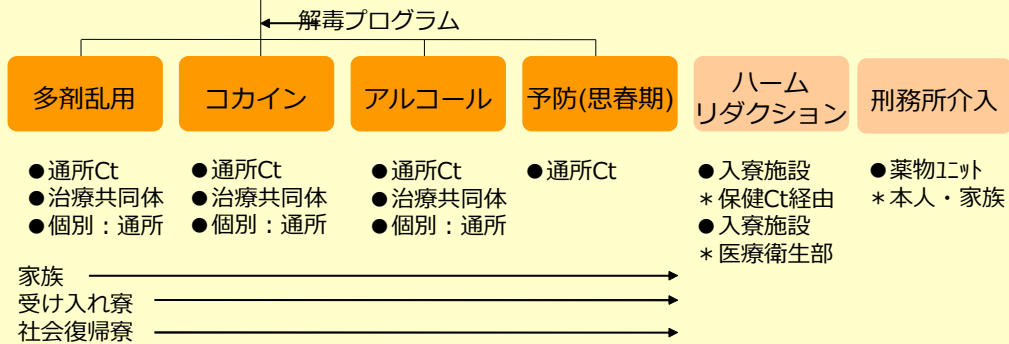
初期プログラム：動機づけとアセスメント

(平均 4 回)



- 動機づけ
- アセスメント
- 治療契約
- 目標を設定してプログラムに導入

- ・ EuropASI (嗜癮重症度指標第5版欧州版)
- ・ ソクラテス、SCL-90、MAST
- ・ ジェノグラムなど
- * 思春期の場合は+危険因子と保護的因子



★通所をメインにしたら、継続率も満足度もあがった

	通所型		入所型		サポートプログラム		
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
* 多剤乱用	新規人数	19	6	29	3	17	3
	全体人数	34	8	39	5	23	7
	自主終了	5	1	10	1	2	2
	施設移動等	2	0	4	0	0	0
	修了	10	2	14	1	4	4
	継続率	85.3%	87.5%	74.4%	80.8%	91.3%	71%
* コカイン	新規人数	31	7	22	8	11	13
	全体人数	49	14	32	12	22	13
	自主終了	11	4	9	2	7	3
	施設移動等	3	1	2	1	1	1
	修了	13	4	9	5	9	2
	継続率	77.6%	71.4%	71.9%	83.3%	68%	75%
* アルコール	新規人数	51	3	16	3	21	12
	全体人数	93	4	21	3	34	20
	自主終了	21	0	8	2	6	5
	施設移動等	2	0	1	0	1	0
	修了	29	1	8	0	15	5
	継続率	77.4%	100%	62%	33%	82.4%	75%

*Memoria 2014: Proyecto Hombre Asturias

みんなの
その後



マラガ支部
家族参加型
行動・認知・感情



社会復帰セラピーセンター



すべては夢から始まる。
夢を見よう。それは叶う。

W. ディズニー

「何のために？」がある人は
「どのように？」に会う

V. フランクル



プロジェクト・オンブレ・ジャパン 設立準備委員会

Home | Project Onbure Japan | 資料 | 活動報告 | プロジェクト・オンブレ | Blog



2016.02.26 ■プロジェクト・オンブレ・ジャパン
設立準備委員会記者発表会



2016.02.26 ■プロジェクト・オンブレ・ジャパン
設立準備委員会記者発表会



2016.03.25 ■2016年2月24日
設立準備委員会

<http://ph-comi.jimdo.com/>